令和７年度補正予算・令和８年度補正予算　重点支援地方交付金の活用状況について
佐賀県嬉野市

■実施状況　　＜令和８年８月時点＞

	令和７年度補正予算	令和８年度補正予算
交付限度額	3 億 6151 万円	1519 万円
うち令和７年度　交付決定額	3 億 4521 万円（95%）	—円（—%）
うち令和８年度　交付決定額	1630 万円（5%）	1519 万円（100%）
残額	0 円（0%）	0 円（0%）

■主な事業概要　※規模の大きい事業を最大５つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆嬉野市生活者支援臨時給付金事業　　事業費：2 億 6256 万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

嬉野市に住民登録（令和８年１月１日時点）のある全ての市民に対し、現金１万円を給付することで市民生活の下支えを迅速かつ公平に行い、生活不安の拡大を防止する。

◆経済活性化事業　　事業費：6697 万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

物価高騰により生活費負担が増加する市民を支援するために、「うれしかーど」ポイント（３，０００円相当／１人）を交付する。併せて、消費の落ち込みで打撃を受けている市内店舗の収益を向上させることで経済活性化を図る。

◆学校給食費物価高騰対策事業【R7 補正】　　事業費：1877 万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

市内の小中学生保護者に対し対して、令和８年１月～３月の３か月分の給食費を市が負担することで保護者の経済的負担を軽減する。

◆学校給食費物価高騰対策事業【R7 本省繰越分】　　事業費：1632 万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

市内の小中学生保護者に対して、令和８年４月～令和９年３月の１２か月分の給食費（物価高騰に伴う値上げ分）を市が負担することで保護者の経済的負担を軽減する。

◆学校給食費物価高騰対策（中学校無償化）事業【R7 本省繰越分】　　事業費：100 万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

市内の中学生保護者に対して、令和８年１０月～令和９年３月の６か月分の給食費を市が負担することで保護者の経済的負担を軽減する。

◆学校給食費物価高騰対策（中学校無償化）事業【R8 補正分】　　事業費：1585 万円（R8 補正を活用）

市内の中学生保護者に対して、令和８年１０月～令和９年３月の６か月分の給食費を市が負担することで保護者の経済的負担を軽減する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定